

テクスチャーアナライザー TX-700

皮なしソーセージと皮ありソーセージの比較

【測定試料】

加熱食肉製品の皮なしソーセージと皮ありソーセージ

【装置情報】

装置 : TX-700

プローブ: 包丁プローブ

センサー: 50 N

【測定条件】

測定モード:圧縮

圧縮速度 : 1 mm/s 圧縮距離 : 80% 試料検出 : 0.1 N

測定温度 : 室温

【測定】

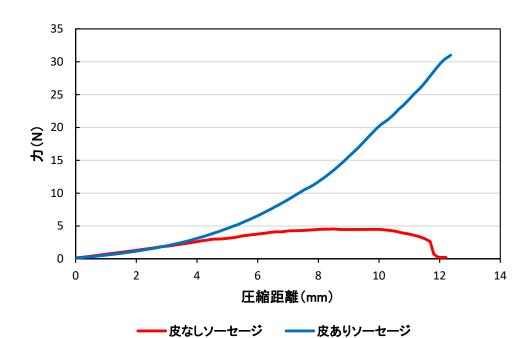
市販の皮なしソーセージと皮ありソーセージを測定に使用した。 ソーセージを前歯で噛むことを想定して、包丁プローブでソーセージ中央部を試料の80%圧縮し、 その際にかかる力を測定した。



皮なしソーセージ



皮ありソーセージ



【結果】

皮なしソーセージは圧縮中も力が大きく上がらず、一定距離で破断した。 皮ありソーセージは圧縮中に力が上がり続け、80%圧縮しても破断しなかった。 皮ありソーセージの方が噛むために必要な力が大きいことが分かった。

Keywords: テクスチャーアナライザー, 包丁プローブ, 圧縮, 破断, 食品, ソーセージ, ウィンナー, 食感